

# 陵南の風

〒899-6404 霧島市溝辺町麓二丁目24番地

TEL 0995-58-2303

HP <http://www.mct.ne.jp/users/ryouanntyuu>



第5号 令和4年10月7日発行

陵南中ホームページQRコード

## 体育大会後の学校生活

陵南中学校長

第41回体育大会が終わり約1か月が過ぎようとしています。昨年度より競技種目を増やして実施した体育大会は、生徒たちの様々な思いや頑張りが伝わってくるものとなりました。今年のスローガンである「一生に一度の青春 ～start and connect」のもと、競技や係の活動を通して、生徒たちが自分たちで考えながら、互いに協力して取り組む体育大会をつくりあげてくれたと思います。特に3年生にとっては義務教育最後の体育大会であり、これまでとは違う意気込みで充実した1日となったことでしょう。保護者や地域の方々にもコロナ禍の中でエネルギーをあたえる体育大会をできたのではと感じています。

さて、この1か月の間に、学校では新たな取組が始まっています。来年度の生徒会本部役員を決める立会演説会（10月8日実施）に向けて14名の生徒（2年生9名、1年生5名）が立候補しました。3年生を引き継ぎ、新たな陵南中生徒会の方向性を示してくれることを楽しみにしています。また、紅葉祭（10月27日実施）に向けて、各学年のテーマ劇への取組も始まりしました。今年の紅葉祭スローガンは、「輝け161の色 アルバムに綴る青春（あおはる）物語」です。これまで学習した内容を劇で表現する中で様々なドラマをみせてくれることでしょう。

学校行事を通して、生徒たちが良い意味で変わり、成長していく姿は頼もしいなあと感じているところですが、あわせて、2学期は1学期以上に学習面の充実を図る学期でもあります。3年生にとっては自分の夏休みの頑張りが実となり、進路実現につながっていく学期でもあります。そこで、改めて次のことを意識してみてください。

### 1 各教科の授業時間を大切にす。

学校に登校し1日を過ごす中で、多くの時間を授業に費やしています。この授業に費やしている時間を家庭学習の中で確保しようと思ってもなかなか難しいです。そこで授業の中で「分かる、できる」を少しでも増やすことを意識してください。

そのために、授業に受け身にならず、先生方の問いに対して、間違っている自信がなくても、自分なりの考えや疑問を持つようにしてください。そのことで自分が理解できているかどうか見えてくるはずです。

### 2 家庭学習の時間を計画的に確保する。

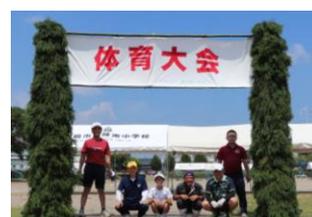
これは前回の学校だよりでも書きました。陵南中の生徒が苦手としていることです。学校が終わり、家に帰り着いた時は皆さんもくたくたかもしれません。睡眠時間の確保（自分の体と心の維持に必要な時間は削らない）を考えると、残された時間はあまりありません。そこで、タイムスケジュールを立ててください。家庭学習の習慣がついていない場合も、無理なく短時間でも計画してみてください。

朝夕は涼しくなり、秋の気配を感じる時期となりました。寒暖差もあるので体調管理をしながら、残りの2学期の日々も、生徒会スローガン（「昇華～更なる高みへ飛躍する」）にもある自分で少し高い目標設定をし、それを実現させ、小さな達成感を積み重ねながら駆けぬけていきましょう。

## 第41回体育大会



## 第41回体育大会「一生に一度の青春～start and connect～」



「おやじの会」で緑門を作っていたいただき、会場がぐっと盛り上がりました。



### 1・3年校外学習（9/21） ＜1年空港見学＞

校区内の鹿児島空港に歩いて行き、空港内の仕事内容についての講話や模擬飛行機への搭乗などの体験を通して、生徒たちは「空」へ夢や希望を膨らませていました。



### 2年生戦跡フィールドワーク（9/21）

市内の戦跡を巡りながら、戦争時のでき事を知り、平和について考える学習を行いました。今年も山下勝義さんのガイド講話から多くのことを学び、生徒は、後世に語りつないでいく大切さも感じていました。



### ＜3年高等学校・かごしま水族館見学＞

鹿児島情報高校での見学を通して、今後の進路選択に向けて有意義な学習ができました。その後、水族館を訪れ、バックヤードの見学では、館の運営を支える裏の仕事内容を知る貴重な機会となりました。



### 今後の主な行事

- 8日 生徒会立合演説会
- 12・13日 3年実力テスト
- 12～14日 地区新人大会
- 18日 家庭教育学級（ピアノ演奏）
- 27日 紅葉祭・合唱コンクール

### ＜スクールカウンセラー来校日＞

10月18日（火） 9：00～12：00

生徒・保護者対象です。希望の場合は、気軽に学校へご連絡ください。